

国際協力委員会

<p>1, 2 月</p>	<p><u>平成 28 年 1 月 19 日：平成 28 年第 1 回会議</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ILSI Japan 会議室 参加者 15 名 ・ H27 農水省プロジェクトの進捗状況 <p><u>1 月 23 日：ILSI本部総会 (St. Petersburg) - アジア支部会議</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H27 農水省プロジェクトの進捗状況の確認とフォローアップ ・ 栄養/健康強調表示に関するアジア支部合同作業の提案 <ul style="list-style-type: none"> ・ 5/6 月までに情報の更新 ・ 8 月 (BeSeTo 会議) までに報告文書案の作成 <p><u>2 月 17 日：H27 農水省プロジェクト報告会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品産業のグローバル展開～食品規格等に関するデータベース、ASEAN 経済統合と TPP～ (東京) 参加者 74 名 <p>講演内容については、以下のサイトに掲載した。 http://www.ilsijapan.org/ILSIJapan/COM/W2016/EastAsia2016.pdf</p>
<p>3, 4 月</p>	<p>第 2 回国際協力委員会 日時・場所：2016 年 3 月 10 日 (木) 15:00 - 16:20 ILSI Japan 会議室 出席者：計 16 名 議事：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 農水省プロジェクトについて： <ol style="list-style-type: none"> (ア) H27 年度調査報告書 <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 月 14 日 (月) 農水省に提出 ・ 作成したデータベースは、3/14 にウェブ上で公開 (http://www.shokuhin-kikaku.info/)。 (イ) H28 年度以降の見通し： <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの形のままの継続はない見込。 ・ データの処理・更新など、H28 年度以降の取扱いについては要協議 (所有権は農水省)。 2) アジア諸国の栄養表示、健康強調表示等に関するデータの更新について： <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養表示、健康強調表示データの更新：2013 年のデータを基に 2016 年版にアップデートを各アジア支部に依頼。 ・ 3/14 以降に各支部に質問票を発送し、5 月を目処に回答を集める。 ・ 8 月末の BeSeTo 会議までに取りまとめて形を作る--当委員会メンバーの共同作業。 ・ 論文形式にまとめ雑誌に掲載できたらよい。 ・ 日本よりコーデックスとの対比を中心にまとめたらよい、health claim の定義が国ごとに異なるのでその整理、分析に大変興味がある、等の意見が出た。 3) 第 8 回 BeSeTo 会議： <ul style="list-style-type: none"> ・ 8/30, 31 北京で開催。セミナーの課題として、「食品の包装」が挙げている。 4) 次回会議は 5、6 月頃を予定。
<p>5, 6 月</p>	<p>2016 年第 3 回国際協力委員会 2016 年 6 月 27 日 (木) 15:30 - 16:50。ILSI Japan 会議室 出席者： 計 19 名</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 農水省プロジェクト： <ul style="list-style-type: none"> ・ H29 年度以降、(JETRO 枠で) 調査することを検討中、現在のデータのメンテナンスも考える必要がある ・ 中東、中南米については、コンサルタントに依頼する必要があるため、メンバーからの情報提供をお願いしたい 2) アジア諸国の栄養表示、健康強調表示等に関するデータの更新： <ul style="list-style-type: none"> ・ アジア各支部に依頼し、栄養表示、健康強調表示に関するデータを更新した ・ できれば 8 月末の BeSeTo 会議までに取りまとめの形を作りたい--当委員会メンバーの共同作業としたい、論文形式にまとめ雑誌に投稿することを検討中

	<p>3) 第 8 回 BeSeTo 会議を 8/30-31 北京で開催：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Satellite Workshop “Regulations on Food Contact Materials”：日本食品包装協会の住本充弘氏に講演依頼 ・ 通常のBeSeTo会議の発表テーマ候補は、香料の安全性評価方法の変更、食品添加物指定の近況及び公定書第 9 版、HACCP認証制度導入の現状、アジア地区における原料原産地表示の動向、食品安全委員会の雑誌のトピックス“Food Safety” https://www.istage.jst.go.jp/browse/foodsafetyfscj等 ・ 次回会議（8月2日）で、日本からの発表テーマ、発表者を含め参加者を決定 <p>4) 次回は、8月2日（火）に開催予定（15:00-17:00、事務局会議室）</p>
7, 8 月	<p>2016 年第 4 回国際協力委員会 8月2日（火）15:00 – 16:00。ILSI Japan 会議室 13 名出席</p> <p>1) アジア諸国の栄養表示、健康強調表示等に関するデータの更新について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アジア各支部に依頼し、栄養表示、健康強調表示に関するデータの更新を行った ・ 7/15 に台北で、台湾、韓国、東南アジア支部と共同プロジェクトについて打合せを行った。栄養表示（nutrition labeling）と健康強調表示（health claim）を分けて作表する。 ・ 栄養表示、サプリメントについては各国並べて一覧表に、健康強調表示は国別に作表。ASEAN の空欄は ILSI SEA に依頼することを検討。 <p>2) 第 8 回 BeSeTo 会議について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8/30-31 北京で開催。 ・ Satellite Workshop “Regulations on Food Contact Materials”：日本食品包装協会の住本充弘氏が講演（8/30 AM） ・ BeSeTo 会議（8/30 PM 及び 8/31）での日本からの発表テーマ： <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品機能性成分の安全性評価：池田氏（花王） ・ 香料の安全性評価方法の変更：関谷氏（高砂香料） ・ 食品添加物指定の近況及び公定書第 9 版：小野氏（味の素） ・ 原料原産地表示の動向：浜野氏 ・ 農水省プロジェクトの状況、栄養表示/健康強調表示：浜野氏（一部小野氏（味の素）） ・ その他、日本から宇津事務局長、木村氏（味の素常務）が参加。
9, 10 月	特になし
11, 12 月	特になし